

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

法人名	ライクキッズ株式会社
施設名	にじいろ保育園南馬込
施設所在地	東京都大田区南馬込4-25-11

1. 活動のテーマ

<テーマ>

世界の生活

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

昨年にじいろワールドフレンズを通して世界の様々な国を知り、興味を持ち、保育活動に取り入れてきた経験から、今年度はさらに子どもたち自ら探求心を持って取り組んでいきたいと感じたため本テーマ設定した。

2. 活動スケジュール

7月…マザータイムズ4月号をもとに世界のことや日本をよりくわしく学ぶ
8月…1日世界アート
9月…世界トーク
10月…シンガポールパーティー
11月…世界ボックス
12月…世界トーク
1月…マザータイムズ4月号をもとに世界のことや日本をよりくわしく学ぶ
2月…世界ボックス
3月…振り返り

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

子どもたちが世界の国に興味を持てるよう、国旗や世界地図、各国の写真や絵本を保育室に掲示し、いつでも見たり話題にしたりできる環境を整えた。

プロジェクター、絵本、ポーターボードキャリー

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

事前に絵本や世界地図で国旗についての知識を深めていたため、親しみのある国旗が提示されると「アメリカだ！」などと声に出し答える姿も見られた。国旗づくりでは、用意してくださった和紙や様々な形の紙に興味深々でじっくりと選びながら製作に参加していた。今回の製作の意図をよく理解していて、それぞれがストーリーや世界観を持ち作り進めていた。普段担任として活動を進めていく立場の為、今回活動を客観視することができ新たな一面や成長を感じることができた。最後に一人ずつ発表をする場では緊張しながらも、イメージしたことを言語化し話すことができる姿が見られ、また一つ成長したと感じた。国旗や世界の文化に興味広がるよう、写真や挨拶、衣装などを見せながら「日本とは違うね」「これはどんな意味があるのかな」と一緒に考え、子どもの気付きや発見に共感する関わりを行った。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

世界トークでは、毎月ある英語教育と内容がリンクしている部分もあり、子どもたちは知っている単語が出ると自信をもって発言ができていた。インドネシアの挨拶やクイズを行い、日本とは違った文化を持っていることに興味を持って「ヘー!!」「そうなんだ!」と驚く反応が多くあった。シンガポールのお友だちの服装を見て「みんな同じ洋服を着ているね」と話したり、「座り方がぼくたちと違うね」と違いを見つけて話をしたりしていた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

世界への知識や興味が薄かった子どもたちが1年を通して世界への興味・知識を深め多様性への感性を持つまでに成長したことに驚きと感動を感じている。世界トークでは画面上で簡単な英単語や世界の有名なものや人々の特徴を学ぶことができた。世界レッスンで実際にケニアからエミリー先生が来てくださり初めは驚いた様子の子どもたちだったが、世界には様々な人がいることや、国によって身につけるものが違うことなどを体験しながら学ぶ良いきっかけであったと思う。様々な視点から、内容の濃い学習で保育士自身も学びにつながった。就学先で外国籍の友だちに出会うかもしれない。その時に会話を広げるきっかけや多文化を受け入れ合う良いきっかけとなると嬉しく思う。